

平成21年度 個別施策管理シート

個別施策	18港湾エリア(臨港地区、港湾区域)を適正に開発・利用する	コード 40618	施策推進 責任者	港営部長 企画調整室長 プレジャーボート対策担当部長
個別施策 の目的	サービスの対象者(誰のために) サービスの対象物(何を) 意図(どういう状態にしたいのか)	立地企業、港湾利用者 臨港地区及び港湾区域 適正に港湾活動を行うことができる		
個別施策 の内容	港湾内における埋立の進捗や周辺の土地利用環境の変化に対応し、迅速に臨港地区の指定、解除及び分区の変更等を行うとともに、ゴミ・放置自動車等の不法投棄をしにくい環境づくりを進め、臨港地区及び港湾区域において適正に港湾活動が行うことができるようにしていきます。			

1. 個別施策の成果指標の設定と目標の達成状況

施策の目標	臨港地区の適正な指定及び規制を行い、適正に港湾活動ができるようにします。				
成果指標名	単位	実績 H19	実績 H20	目標 H24	指標の説明(式)
不法投棄等に起因する 事件、事故の発生件数	件	0	0	0	
	実績 目標 達成度	○/×	○	○	
目標の達成に影響を及ぼす 外的要因等					

3. 個別施策の実現に向けた今後の展開方向

現状における 課題認識	・ゴミ及び放置自動車の処分実績は近年減少傾向にあるものの、港湾活動が円滑になされるためには今後も引き続き不法投棄をしにくい環境づくりが必要です。
構成事務事業 の適正性 (事務事業の 構成内容の 妥当性)	・港湾エリアの適正な開発・利用に関して、現在掲げている事務事業では十分ではない点があります。
今後の 展開方向 (新規事業の 創出、事務事業 の見直し等)	・事務事業は義務的なものが多く廃止することは困難ですが、適正な港湾活動が行われる環境づくりに一層努めます。 ・公有地の適正管理は港湾エリアの適正な開発・利用に重要であることから、政策的な取り組みの一環として事務事業に追加します。

2. 個別施策を構成する事務事業の今後の方向性

コード	事務事業名	事務事業の概要	主な成果指標名 (又は活動指標名)	単位	成果・事業費(千円・人件費込)			目標値 (目標年 度)	目標達成に 向けての状 況	事務事業の改善 ・見直しの余地		施策 貢献度 (H20)	適時 性 (H22)	今後の方向性			備考
					H19	H20	H21			多い	少ない			事務 事業の 方向性	取組の 方向性	コスト 削減 裁量 余地	
					成果実績 決算額	成果実績 決算見込額	成果目標 予算額										
4061801	臨港地区及び分区 の変更	国、関係市町村、地権者等と調整を行い、土地造成及び土地利用の変化に応じて臨港地区及び分区を変更します。	変更進捗率	%		25	75	100 (H22)	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	無	
4061802	港湾隣接地域の変 更	国、関係市町村、地権者等と調整を行い、港湾隣接地域を変更し、係留施設や外郭施設の適正な利用を図ります。	変更進捗率	%	25	40	100 (H21)	順調	-	○	普通	-	終了	-	-		
4061803	放置自動車対策の 推進	放置自動車の削減・抑制対策として、放置自動車の処理やパトロール、捨てにくくする環境づくり等の実施を行います。	放置自動車数	台	1	2	0	0 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	有	
4061804	ゴミの不法投棄対 策の推進	ゴミの不法投棄の削減・抑制対策として、ゴミの処分や現場パトロール、一斉清掃等の実施を行います。	不法投棄されたゴミの 処分量	トン	157	149	127	92 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	有	
4061805	構築物建設、水域 占用等の許可	臨港地区内・港湾区域内における一定の行為(工場・事業所の新設又は増設、水域占用等)に対し、関係法令に基づいて、各種審査を実施し、許可等を行います。	年間処理件数	件	215	224	-	- 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	無	
4061806	港湾区域内の大型 漂流物除去	作業船による巡回及び通報により確認された港湾区域内の大型漂流物等を、迅速かつ確実に除去します。(除去作業は委託事業者が行います。)	大型漂流物による海難 件数	件	0	0	0	0 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	無	
施策コスト(事業費合計)						93,297	110,960	98,295									

注) 目標値欄の「継続事業」は完了年度を定めず行う事業です。この場合の目標値及び目標年度は原則としてH24年度の間目標として設定しています。

注) 事業費は総事業費から本組合負担分を抽出して計上しています。